

赤潮診断カード

調査 年 月 日	令和7年5月12日		7:00～9:00頃採水					
調査者	愛南町水産課							
出現状況	発生年月日	場所		発生範囲				
		南内海・御荘		下記のとおり				
被害状況	-							
種類	／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
水深		0m	0m	3m	3m	3m	3m	3m
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0	84	72	130	38	28
種類	／地点番号	⑧	⑨					
水深		3m	3m					
コクロディニウム・ポリクリコイデス		18	144					
指導状況	御荘湾の海水について、有害種コクロディニウム・ポリクリコイデス（危険濃度300細胞/ml）が菊川沖で130細胞/ml、赤水沖で144細胞/ml確認されています。危険濃度は超えていませんが、湾北部を中心に特に菊川から平山にかけて海面には着色が見られており、表層には高濃度のコクロディニウム・ポリクリコイデスがいると思われますので、引き続き魚の行動や海色の変化に注意し、魚介類の管理には注意してください。 また、三つ畑田、片網代の海水について、本日の調査では有害プランクトンは確認されませんでした。							

